



減らそう犯罪通信

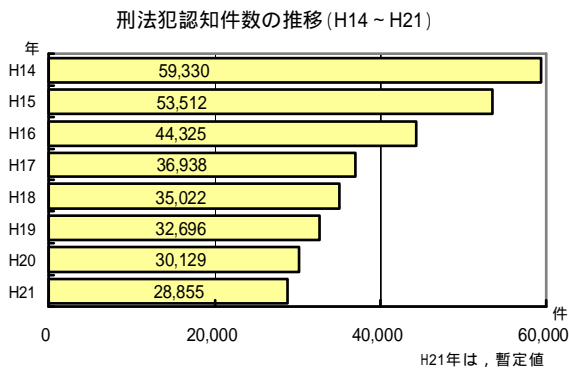
平成22年2月号

発行・編集
 広島県警察本部
 減らそう犯罪推進室
 〒730-8507
 広島市中区基町9-42
 TEL 082(228)0110
 FAX 082(222)7902

県内の犯罪情勢（平成21年中）

平成21年中の県内の刑法犯認知件数は28,855件で8年連続減少し、昭和52年以来32年振りに2万件台となりました。平成14年のピーク時対比では-30,475件・-51.4%、前年対比では-1,274件・-4.2%であり、平成18年に掲げました「5年でピーク時の半減を目指す」という行動目標に1年を残して到達しました。

行動目標の最終年であります本年は、この目標を確実に達成するため、県民の皆様とより一層協働・連携し、安全・安心なまちづくりに取り組んでまいります。



減少した主な犯罪(前年対比)

- ・ 自販機ねらい 232件(-223件, -49.0%)
- ・ 器物損壊 3,518件(-141件, -3.9%)
- ・ 車上ねらい 1,240件(-118件, -8.7%)

増加した主な犯罪(前年対比)

- ・ 自転車盗 7,088件(+315件, +4.7%)
- ・ 万引き 3,485件(+156件, +4.7%)
- ・ ひったくり 290件(+105件, +56.8%)
- ・ 出店荒らし 390件(+104件, +36.4%)

県内の交通事故発生状況（平成21年中）

平成21年中の県内の交通事故件数・負傷者数は7年連続減少しましたが、死者数については142人と前年対比では14人増加しました。特に高齢者(65歳以上)の死者数は69人で、前年対比で19人(38.0%)増加しています。

区分	H21	H20	前年対比		
			増減数	増減率	
事故件数	17,303件	17,705件	-402件	-2.3%	
死者数	142人	128人	14人	10.9%	
負傷者数	21,805人	22,194人	-389人	-1.8%	
高齢者	事故件数(1当+2当)	4,862件	4,615件	247件	5.4%
	死者数	69人	50人	19人	38.0%
飲酒	事故件数(1当)	161件	165件	-4件	-2.4%
	死者数	9人	15人	-6人	-40.0%

注：飲酒による事故件数とは、第1当事者側(自転車以上)に飲酒が認められた件数を示し、死者数は当該事故における全死者数を示す。

死亡事故の特徴

- ・ 年齢層別
 高齢者が69人で48.6%(全国平均 49.9%)を占め、次いで50歳代が17人
- ・ 時間帯別
 22時から24時の深夜が9人(前年対比-11人)、6時から8時の早朝が19人(前年対比+8人)
- ・ 状態別
 自転車乗車中が19人(前年対比+10人)、歩行中が51人(前年対比+13人)で、高齢者の死者数69人のうち35人が歩行中(うち31人は道路横断中)

「自転車被害防止、声かけ活動」の実施

平成21年中、刑法犯認知件数に占める自転車盗の割合は24.6%と高く、ひったくり被害者の42.1%は自転車利用時の被害でした。また、自転車が関係する交通事故は全体の19.3%を占めています。

このため県警察では、自転車が関係する犯罪や交通事故を抑止するため、自転車を利用される方に対し、駐輪時のツーロックやひったくり防止ネット等の利用促進、夜間のライト点灯や反射材着用のほか、自転車の運転マナーに関することなど自転車利用者の防犯意識や規範意識の高揚につながる積極的な声かけ活動を行います。

今後、自転車を利用される皆様の中には、街頭で警察官から声をかけられることがあるかもしれませんが、県民の皆様の更なる安全・安心感を醸成するための活動ですので御理解と御協力をお願いします。